

水資源機構の管理施設紹介

湖岸堤・管理用道路の役割



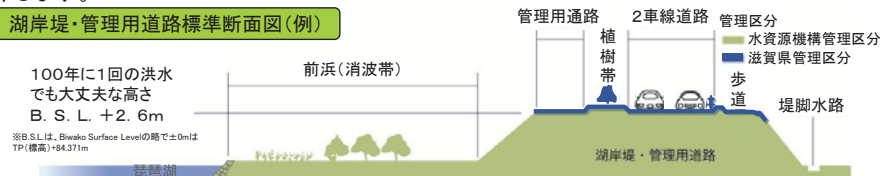
びわこくん

みなさんが普段利用している琵琶湖周辺の道路（通称「湖周道路」）や公園は、交通や憩いの場としての利用の他に、琵琶湖水位上昇に伴う洪水を防ぐ役割があることをご存じでしょうか。

この施設は「湖岸堤・管理用道路」と言い、琵琶湖周辺において、洪水時に浸水被害の恐れがある地盤標高の低い地域（全長約50.4kmの範囲）に水資源機構が設けた堤防で、水資源機構と滋賀県とで管理しています。

また、前浜の部分を広くとることで、洪水時の高波を抑える役割を持たせています。施設の構造は、湖岸堤のみや前浜が無いタイプもありますが、ここでは一般的なタイプを紹介いたします。

湖岸堤・管理用道路標準断面図(例)



琵琶湖周辺の湖岸堤・管理用道路

地区名	延長
姉川地区	10.2km
安曇川地区	6.8km
能登川地区	2.8km
野洲川・近江八幡地区	16.1km
草津・守山地区	14.5km
総延長	約50.4km

ストップ！不法投棄

琵琶湖周辺では不法投棄があとを絶ちません。生態系への悪影響や水質悪化を防ぎ琵琶湖の豊かな自然を守りましょう。



不法投棄は**犯罪**です！

ゴミや産業廃棄物を投棄している現場を見かけたら警察又は下記にご連絡ください。

水資源機構 琵琶湖開発総合管理所
TEL 077-574-0680

！厳しい罰則！

【懲役】

5年以下

【罰金】

法人：最大3億円
個人：最大1千万円



びわこつうしん

琵琶湖の管理情報や地域情報を紹介する情報誌です

発行 独立行政法人水資源機構
琵琶湖開発総合管理所
2017年 春号
(通巻 第23号)



びわこくん

近江商人のルーツ探訪

～東近江市編～



近江商人(おうみしょうにん、おうみあきんど)は、中世から近代にかけて活動した近江国・滋賀県出身の商人で、大坂商人・伊勢商人と並ぶ日本三大商人の一つです。近江商人は、近江国を本宅・本店とし、他国へ行商した商人の総称で、地域によって高島商人、八幡商人、日野商人、湖東商人などと言われています。その中の湖東商人は、犬上郡・愛知郡・旧神崎郡(高宮・豊郷・愛知川・五個荘・能登川など)の近江商人を指すと言われており、五個荘には近江商人たちが残した蔵や屋敷が数多く現存しています。

天秤棒に夢をのせ、行商に励んだ近江商人の発祥の地の一つ、東近江市にある近江商人屋敷を紹介します。



ご かしょう おうみ しょうにん や しき 五個荘近江商人屋敷

＜中江準五郎邸＞

昭和初期、朝鮮半島や中国で三中井百貨店を築いた三中井一族の五男、中江準五郎の本宅です。この屋敷は、近代五個荘商人屋敷の典型的な造りです。蔵の中には五個荘が生んだ郷土玩具・小幡人形と土人形が多数展示・紹介されています。



＜外村宇兵衛邸＞

外村宇兵衛家の四代目宇兵衛元亨は、これからは洋服の時代と考え、大正7年に御幸毛織を株式会社化し、高級紳士服メーカーの礎をつくりました。この屋敷は、茶屋・四阿・母屋・庭などが明治期の姿に修復されています。この庭は、作庭当時、神崎郡内一番の庭とも言われていました(名作庭家、勝元宗益「通称：鈍穴(どんけつ)」流の庭園)。



とのむらしげる ＜外村繁邸＞

外村繁邸は外村宇兵衛家の分家として江戸時代末期に建てられた屋敷です。行商に使っていた菅傘(すげかさ)や草鞋(わらじ)などが展示されています。繁は、この家の三男として生まれ、一時家業を継ぎましたが、後に文学への夢が捨てきれず、弟に家業を託し作家活動に専念しました。この屋敷の蔵は、外村繁文学館として、繁の自筆原稿や書簡などたくさん資料が展示されています。



五個荘エリアMAP



五個荘近江商人屋敷(中江準五郎邸・外村繁邸・外村宇兵衛邸)

中江準五郎邸・外村繁邸・外村宇兵衛邸との3館共通入場券：大人 600円
小中学生 300円
休館日：月曜日(国民の祝日に当たるときを除く)
国民の祝日の翌日
年中無休
アクセス：JR琵琶湖線「能登川駅」下車、バス10分「ぶらざり三方よし前」下車、徒歩5分
近江鉄道本線「五個荘駅」下車、徒歩20分
【協力：東近江市 五個荘近江商人屋敷】

皆様も五個荘の近江商人街を訪ねてみてはいかがでしょうか？

滋賀を歩こう！琵琶湖周辺のウォーキングスポット

琵琶湖周辺のウォーキングスポットを集めました。
湖国の自然と歴史文化のすばらしさを五感で楽しんでください。



びわこくん

①「琵琶湖周航の歌」発祥の地 近江今津〔高島市 JR近江今津駅周辺〕

「琵琶湖周航の歌」発祥の地として知られる港町近江今津。ウォーリスが手掛けた近代建築を見ることができます。

【ウォーキングコース】

JR近江今津駅東口を出発し、北へ10分ほど歩くと建築家ウイリアム・メレル・ウォーリス設計の今津ウォーリス資料館や今津基督(きりすと)教会館、旧今津郵便局があります。そこから西に向かうと桜花(おうか)大明神ともいわれる葦津姫(あしづひめ)をまつる阿志都弥神社(あしづみじんじや)と学問の神様である菅原道真をまつる行過天満宮(ゆきすぎてんまんぐう)があります。また、琵琶湖岸の今津港周辺には琵琶湖周航の歌記念碑や資料館があります。館内では、多くの歌手や演奏家による曲を聴くことができます。(約8km)



② 湖族の郷の文学を辿る〔大津市 JR堅田駅周辺〕

松尾芭蕉や三島由紀夫など滋賀を愛した文人たちの句碑と文学碑が点在する湖族の歴史を辿るコースです。

【ウォーキングコース】

JR堅田駅を出発し、南東へ20分程で湖族の郷(こそくのさと)資料館に到着します。近くには本福寺(ほんぶくじ)や祥瑞寺(しょうずいじ)があり、琵琶湖畔には浮御堂(うきみどう)があります。また、その界隈には堅田十六夜(かたたいざよい)の弁碑や三島由紀夫の文学碑、琵琶湖哀歌の碑も建てられています。そこから、琵琶湖唯一の灯台である出島(でけじま)灯台、野神社(のがみじんじや)を経由して再び堅田駅へ戻ります。(約5km)



③ 草津川跡地公園をめぐる〔草津市 JR草津駅周辺〕

草津駅前から、草津川跡地公園を巡るコースです。この公園は全国的にも有名な天井川であった旧草津川の廃川敷地を整備したものです。東海道新幹線と交差する地点から、琵琶湖に向かって全長約5.7kmを今後、草津市が整備する計画で、2017年4月1日に一部区間がオープンする予定です。

【ウォーキングコース】

JR草津駅東口から約10分で旧草津川と交わる追分道標が立つ地点へきます。そこから草津川跡地公園へ上がります。また、草津宿本陣や街道交流館、立木神社など、旧中山道沿いには見所も多いので併せて立ち寄ってみてはいかがでしょうか。(約3km)



提供：草津市(無断転載禁止)
※上記デザインはイメージであり、変更となる場合があります

④ 湖岸から比良山系を望む〔守山市今浜町周辺〕

湖岸沿いを歩きながら比良山系を望み、湖辺地域ならではの自然を満喫できるコースです。

【ウォーキングコース】

佐川美術館から湖岸道路沿いを北に向かいます。水資源機構の施設である美崎水門を通過し、早春は菜の花、夏はひまわりが一面に咲く第一なぎさ公園を通過して、キャンプを楽しむことができる美崎公園がゴールです。(約4km)



⑤ 三上山〔野洲市三上〕

三上山は高さ432mで、なだらかな稜線を描く美しい姿から「近江富士」と呼ばれています。山の西側のふもとにある御上神社(みかみじんじや)の御神体になっています。山頂からは、琵琶湖や比良の山々、天気の良い日は遠くに奈良の生駒山などを見ることができます。

【ウォーキングコース】

山頂までの登山道は、御上神社側から表登山道(約1.5km)と裏登山道(約1.3km)の2ルートが、山の東側の近江富士花緑公園から1ルート(約1.5km)が整備されています。いずれも登山口から約40分で、誘導看板をはじめ急坂には丸太階段や手すりなどがあり、運動靴でも登ることができます。



⑩ 湖辺を歩く〔長浜市 JR長浜駅～米原市 JR米原駅〕

琵琶湖の風を感じながら湖岸の歴史スポットを散策できるルートです。JR長浜駅西側の琵琶湖岸一帯は豊公園(ほうこうえん)として整備されています。

【ウォーキングコース】

JR長浜駅の南にある長浜鉄道スクエアを経由して西へ進むと豊公園に出ます。豊公園の北端にある長浜城歴史博物館や豊臣秀吉公像をまわり、琵琶湖に沿って南へ進むと道の駅「近江母の郷」があります。ここでは、琵琶湖北東部に今も受け継がれている貴重な伝統工芸品を見ることができるほか、四季折々の花や木々に囲まれた美しい景色の中でリフレッシュできます。さらに湖岸を進んで入江橋交差点で東へ向きを変えるとJR米原駅に向かいます。(約9km)



⑨ 湖岸の景勝地 磯山と浜辺〔米原市 JR米原駅～彦根市 JR彦根駅〕

心地良い春の陽気を受けながら琵琶湖沿いの風景と神社やお城を巡る歴史ロマンを感じるコースです。

【ウォーキングコース】

JR米原駅から琵琶湖方向(西方向)へ進み、琵琶湖岸の入江橋交差点で南へ向きを変えると筑摩神社があります。日本三大奇祭のひとつ「鍋冠祭(なべかんむりまつり)」で有名な神社で、この祭りは米原市無形民俗文化財に指定されています。神社から南へ進むと琵琶湖に面した小高い磯山に出ます。ここには戦国時代に磯山城(別名「虎ヶ城」という山城が築かれていました。また、琵琶湖を一望する磯山の浜辺には4m四方の大きな岩があります。北側から見ると鳥帽子に見えることから「鳥帽子岩(えぼしいわ)」の名で親しまれていますが、男岩・女岩のふたつの岩がひとつに重なっているとことから、「結びの岩」とも呼ばれています。さらに湖岸を南へ進み、松原交差点で東へ向きを変えると国宝彦根城を右手に見ながらJR彦根駅へ向かいます。(約9km)



⑦ 能登川水車〔東近江市能登川周辺〕

水車のある伊庭内湖(いばないこ)の周囲を巡り、四季を通じて自然と触れ合うことができるコースです。滋賀県文化財となっている茅葺きの仁王堂がある大濱神社(おほまじんじや)など歴史を感じることもできます。

【ウォーキングコース】

能登川スポーツセンターを出発し、乙女浜公園を経由して、大水車のある水車資料館へ至ります。その後、伊庭内湖を左手に見ながら進み、篠田橋を左折、旧伊庭城跡に建つ鐘節館(きんせつかん)や大濱神社を経て出発地に戻ります。(約8km)



⑧ 中山道鳥居本宿と佐和山城下町〔彦根市〕

石田三成が居城した佐和山城の城下町と鳥居本宿など旧中山道の町並みを巡ります。コース沿いには至るところに史跡や道標などがあり、歴史に触れ合えるコースです。

【ウォーキングコース】

近江鉄道の鳥居本駅を出発し、佐和山城下町の井戸跡、大手口跡などを経て、彦根城下と中山道をつなぐ彦根道を進んで中山道へ入ります。それから、鳥居本宿の本陣跡、滋賀県指定文化財の赤玉神教丸本舗を通過して、街道に沿って琵琶湖が望める摺(磨)針峠(すりはりとうげ)まで上がり、鳥居本駅へ戻ります。(約7km)



⑥ 里山ハイキング〔近江八幡市八幡山〕

「八幡山の景観を良くする会」によって整備されたハイキングコースで、八幡山の尾根を縦断する道中では、琵琶湖・比良山系、城下の八幡堀や近江商人の町並み、西の湖を中心とした水郷風景を眼下に眺望できます。

【ウォーキングコース】

日牟禮八幡宮または八幡公園の登山口から八幡山へ登ります。山上へはロープウェイも利用できます。尾根伝いに八幡城址、北之庄城跡と進み、八幡山で最も標高が高い(標高278m)望西峰(ぼうせいぼう)を経由して長命寺川のほとりにある百々神社(ももじんじや)に至ります。(約3km)



琵琶湖の明日を見つめて

独立行政法人水資源機構 琵琶湖開発総合管理所

〒520-0243 滋賀県大津市堅田2丁目1-10
TEL.077-574-0680 FAX.077-574-1739

湖北管理所 〒521-0011 滋賀県米原市中多良1-2
TEL.0749-52-5160
湖西管理所 〒520-1623 滋賀県高島市今津町住吉1-3-4
TEL.0740-22-1500
湖南管理所 〒525-0001 滋賀県草津市下物町1091-58
TEL.077-568-4102

<http://www.water.go.jp/kansai/biwako/>

琵琶湖管理

検索

